

旅行者・在留邦人の皆様へ

平成26年8月21日
在サンクトペテルブルク日本国総領事館

安全上のお知らせ
(盗難被害多発に対する注意喚起)

当地では、日本人を含む外国人を狙った盗難事件が多発しています。

特にスリなどの窃盗被害に遭う旅行者が、急激に増加しており、最近では、市内中心部の路上において、複数で被害者を押さえつけ、カバンやポケットから財布等を奪い去る等の強引な手口の事件も報告されています。

このような犯罪被害に遭われないためにも、当地滞在中は、以下の事項を参考にして、十分注意していただきますようお願いいたします。

【当地に滞在される上での注意事項】

1 日本国旅券を絶対に盗まれないように注意してください。

当地ではIC旅券(一般旅券)は作成できません。日本からIC旅券を受領するのに3週間から1か月が必要です。緊急に出国する必要がある場合は「帰国のための渡航書」又は「緊急旅券」を発給いたします。

2 窃盗被害に遭うことを想定し、旅券と財布は分けて携帯し、旅券を貴重品袋等に入れたり、旅券に皮カバーをしないでください。

スリは、財布や貴重品の入った袋を狙いますが、換金できない旅券を狙うスリは極めて少ないです。スリに遭っても最低限、旅券を盗まれないよう、貴重品袋に入れたり、財布と間違われる可能性のある皮カバーをしないでください。また、現金、カード等も分散して所持されることをお勧めします。

3 財布をズボンの後ろポケットに入れたり、スマートフォンの人気機種を路上で使用しないでください。

ズボンの後ろポケットに財布を入れると、スリからつけ狙われるため、非常に危険です。また、「iPhone」等の人気のあるスマートフォンは、当地で高値で転売されるため、路上で使用すると狙われる可能性が高くなります。

4 トロリーバス、地下鉄等の公共交通機関内で盗難事件が頻発しています。盗難被害の危険性が高いので、トロリーバス、地下鉄等の公共交通機関は、可能な限り利用しないでください。

現在のところ、残念ながら、車内・構内の治安が改善される見込みはありません。また、車内や構内、駅周辺では、集団で強奪するような手口も多発しています。やむを得ず、公共交通を利用する場合は被害に遭うことを前提として行動してください。

5 クレジットカード・キャッシュカードのスキミング被害が発生しています。ホテル・ショッピングモール等に備え付けられている不特定多数が使用するATM(現金自動支払機)の使用は控えてください。

ホテル・ショッピングモール等に備え付けられているATMには常駐の警備員がいないため、カードデータを不正に読み取る機器が付けられていることがあります。ATMを利用する場合は、銀行内のATMなど、警備員が常に

監視している場所に設置されたATMを使用してください。

6 当地の警察・入管当局は、日本と同様の対応ではありません。また、ロシア語通訳を連れて行かないと取り合ってくれないことがよくあります。

犯罪被害に遭った場合、警察等での手続きが必要となることがあります。しかし、これら職員の対応は、日本とは違い、多忙等の理由で手続きが進まない場合があります。また、日本語はもとより英語ができる職員も極めて少ないため、ロシア語の通訳を連れて行かないと手続きを拒否されることは珍しくありません。このため、警察等に行く場合は、被害者自身が通訳を手配する必要があります。

在サンクトペテルブルク総領事館 領事班

Consulate-General of Japan in Saint-Petersburg, Consulate Section

Address: 30 Millionnaya St., St.Petersburg,Russia 190000

Tel: +7(812)314-14-34 Fax: +7(812)703-54-63

E-mail: ryoji@px.mofa.go.jp
